



昭和大学江東豊洲病院だより

2020年6月号

第74号

巻頭言 副院長 泌尿器科・深貝 ^{ふかがい} ^{たかし} 隆志

皆さん、こんにちは。泌尿器科の深貝と申します。今回は当院の泌尿器科の現状と、私が専門としている前立腺がんの診療について紹介させていただきます。泌尿器科は現在私も含め総勢8名で診療に当たっています。開院時より地域医療への貢献を目指し土日も外来をオープンし、常に患者さんを受け入れられる体制を整えております。また疾患としては感染症、尿管結石、血尿、悪性腫瘍など幅広く泌尿器疾患全般に対応しております。特に、その中でも近年急増している前立腺がんが大きな割合を占めています。我々はこの前立腺がんの診療に力を入れており、早期発見を目指して、毎年秋には前立腺がんに関する公開講座、PSAの無料検診などを実施しています。また治療においては低侵襲治療である小線源治療を導入し、全国から多くの患者さんを引き受けています。進行がんの診断においても放射線診断科と共同で最新の診断方法である全身拡散強調MRI (DWIBS) を用い、全身の病巣を正確に把握し、ホルモン治療や抗がん剤治療など最新の薬剤を用いて、可能な限り患者さんにご満足いただける治療が提供できるように日々努力しております。



また皆様もご存じの様に現在、日本、特に東京は世界中に広がる新型コロナウイルス(COVID-19)の波に飲み込まれております。それにより都内の何処の医療施設も通常診療が大きな圧迫を受けている状況にありますが、当院泌尿器科では、現状では小線源治療をはじめ、がん治療については通常どおりの診療を継続しております。しかし前立腺がん患者さんの大部分はCOVID-19の重症化リスクである「男性」「高齢者」「がん」に該当するため、通常診療に当たっては細心の注意を払っております。遠方からの通院者に対しては、感染リスクを少なくするため臨時的対応として電話での診察や処方箋の郵送などを行い、不要な通院を減らす努力を行っております。また我々がCOVID-19に関する治療や予防に関する最新の情報を常に取り入れ、日常診療の中で患者さんが少しでも安心して生活できるように、情報提供、アドバイスができるように務めております。今後も泌尿器科では外来診療でも1人1人の患者さんに丁寧に接し、患者さん本位の診療を続けていきたいと考えておりますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

今後もまだまだCOVID-19との戦いは続くことが予想されます。しかし、ワクチンや有効な治療薬が開発される日は必ずやってきます。皆様方もそういった日が来るまで、日々の生活に細心の注意を払ってこの難局を乗り切っていただければと思います。



泌尿器科スタッフ（前列中央 深貝副院長）



昭和大学江東豊洲病院

第74号のトピックス

- ・巻頭言（泌尿器科）
- ・江東豊洲病院事務部長に就任して
- ・新入職員紹介
- ・「ご意見・ご要望」についての回答
- ・編集後記

江東豊洲病院事務部長に就任して 事務部長・佐藤 ^{さとう} ^{つよし} 強

このたび、令和2年4月1日付けで事務部長として、昭和大学横浜市北部病院から参りました、佐藤強と申します。

昭和大学は、医系総合大学（医学部、歯学部、薬学部、保健医療学部）であり、8病院、2クリニックを設置しております。私も江東豊洲病院で5つ目の病院勤務となります。



さて、江東豊洲病院は、皆様もご承知の通り開院から今年度は6年目を迎えるわけですが、開院当時の江東区の人口は、約487,000人でした。2020年4月現在では、約525,000人となり約38,000人近く増加となっております。このように発展を続ける豊洲地域の中核病院として、当院も開設当初は300床でしたが2020年より400床と増床となり、近隣地域の期待に答えられるよう、高度で質の高い医療の提供に積極的に取り組んでいます。

昭和大学の建学の精神であります「至誠一貫」は、「常に相手の立場に立ってまごころを尽くす」です。改めて当院の理念についてご紹介いたします。「まごころの医療」、「安全・安心の医療」、「地域と連携する医療」、「医療人の育成」を掲げており、実現させるための具体的な基本方針には、「女性とこどもにやさしい病院を目指します」、「周辺医療機関等と協力し、地域の発展に貢献します」、「誇りを持って働ける医療人を育成します」など7つ掲げており、特に「女性とこどもにやさしい病院」については、こどもセンター、周産期センター、NICU（新生児特定集中治療）を擁しており、2020年4月からはNICUも増床し15床で運営開始し、より「女性とこどもにやさしい病院」を目指しています。

さて、本来であれば東京2020オリンピック大会では、ここ江東区豊洲においても隣接する有明アリーナをはじめとする東京会場にて、バレーボール競技、パラリンピックでは、車いすバスケットボールなどの人気競技の開催が計画され、当院も開催に向けて本学法人の協力の下、近隣地域と密に連携しながら、開催期間中の医療を安全安心に提供できるよう準備を進めていました。残念ながら、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響に伴い開催延期となりました。

当院では、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策として、正面玄関でのサーモグラフィ検温測定をはじめ、いろいろな対策を講じています。それも近隣地域の皆様のご支援、また、特に当院の医師、看護師などの病院スタッフの理解と協力により感染対策への取り組みを進めております。今回の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のように、日頃から病院スタッフを支えているご家族の皆様の感染予防の協力がなければ、病院としての継続的医療は成り立ちません。心身ともに負担の掛かる医療に従事している、全ての病院スタッフとご家族の皆様に感謝申し上げます。長期に及ぶ戦いが予測されますが、一緒に頑張り乗り越えましょう。

新入職員紹介

臨床研修医・富永 美璃

令和2年度昭和大学江東豊洲病院入職の臨床研修医は、13名となりました。ようやく念願であった医師として現場に立つこととなりましたが、自らの力不足を実感させられる毎日です。幸運なことに、当院には指導熱心な先輩方と全力でサポートして下さる他職種の方々が揃い、自分たちはより成長できるチーム体制の中におかれています。今年度は特別な状況下であることもありますが、1日でも早く1人前と言われるよう研鑽を積んで参りますので、暖かく見守っていただければ幸いです。



後列右から4人目：富永医師



看護部・菊池 美杏

4月よりこどもセンター配属になりました菊池と申します。現在、新型コロナウイルスが世界的に大流行しています。このような状況における医療の重要性を日々痛感しています。そんな中、最前線で活躍する先輩方と共に、医療スタッフの一員として現場に立てることを誇りに感じています。1日も早く業務を身に着け、患者さんやご家族を決してひとりにはしない「寄り添う看護」を目指してまいります。ご指導よろしくお願い致します。



栄養科・小野寺 茉友

4月より栄養科に配属になりました管理栄養士の小野寺茉友と申します。昭和大学江東豊洲病院でお仕事をさせて頂けることを光栄に思っております。新しい環境で不安な気持ちもありますが、先輩方の丁寧なご指導のおかげで学び多い日々を送っています。まだまだ自らの力不足を痛感する日々ではありますが、1日1日を大切に、知識を深めながら管理栄養士としても人としても成長しながら皆様のお力になれるよう努力して参ります。よろしくお願い致します。



臨床病理検査室・浅川 真澄

4月より、昭和大学江東豊洲病院の臨床病理検査室に配属されました臨床検査技師の浅川真澄です。憧れの臨床検査技師として江東豊洲病院で働けることをとても嬉しく思っております。これからは江東豊洲病院の一員として高い技術と知識を身につけるため努力を惜みず、患者様に安心して検査を受けていただける臨床検査技師を目指します。患者様への思いやりの心を常に持ち笑顔を忘れずに日々の検査業務に取り組んでいきたいと思っております。至らぬ点も多々あるかと思っておりますが精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。



放射線技術部・林 勇希

4月に入職いたしました放射線技術部の林勇希と申します。学生時代はラグビー部に所属し、ラグビー日本代表の福岡堅樹選手と同じポジションのウイングについていました。体力とチームワークには自信があります。フットワークを活かして、多職種によるチーム医療を実践し、知識と技術を身に付けていきたいです。また、学んだことを早く吸収し、一人前の診療放射線技師になれるよう精一杯努力してまいります。よろしくお願い致します。



リハビリテーション室・吉田 真帆

4月より当院に入職いたしました作業療法士の吉田真帆です。環境も大きく変化し慣れない部分も多々あり、同期もいないため不安な気持ちもありますが、先輩方の手厚い指導と支えのもとで日々業務に励んでおります。一人でも多くの患者さんが日常生活・仕事に復帰できるようにサポートできる作業療法士になりたいです。早くリハビリテーションスタッフの一員として医療に貢献できるように日々努力して参ります。何卒よろしくお願い致します。



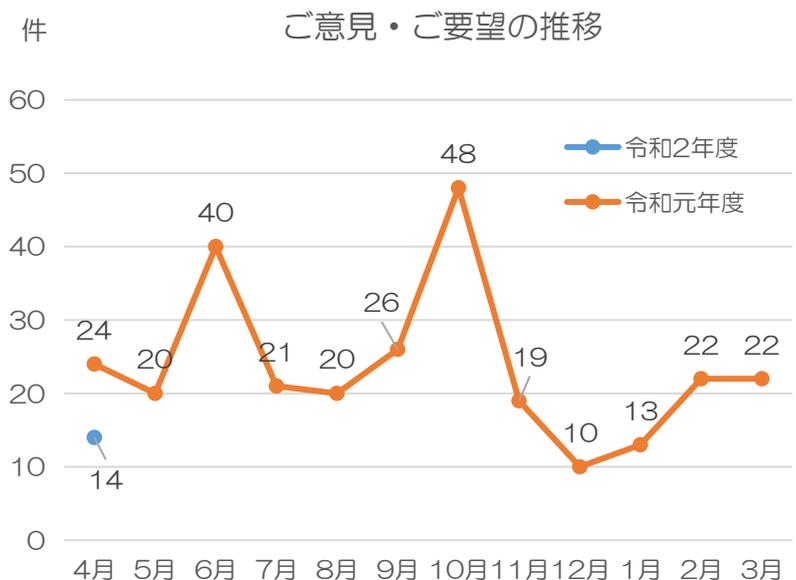
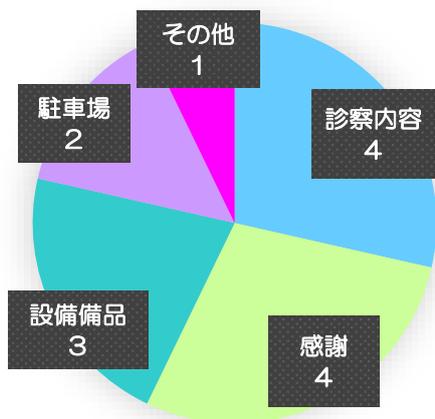
臨床工学室・山田 陽平

本年度より昭和大学江東豊洲病院に入職いたしました、臨床工学技士の山田陽平です。新しく慣れない環境で不安もありますが、先輩方が優しく丁寧に指導して下さるので楽しく業務に励んでおります。少しずつ業務を覚えていく一方で、未熟な点や勉強不足を痛感しております。医療機器だけでなく患者さんのことも考えられる技士になれるよう努力してまいります。ご迷惑をおかけする場面が多々あると思っておりますが、頼られる臨床工学技士を目指しますので、宜しくお願い致します。

「ご意見・ご要望」についての回答

ご意見・ご要望	回答・改善策等
<p>ローソンで列をつくるとき、あまりにも近くで並んでいる。先生、看護師も1~1.5mほど空けて並んでほしい。</p>	<p>この度は不快な想いをさせてしまい申し訳ありませんでした。ローソンの入口に、会計待ちの際1m以上間隔を空けていただくようお願いの掲示をしました。また、列の間隔を空けるよう、適宜店員からお声かけさせていただきます。今後、床に待ち列の案内表示や、職員の利用時間の制限等、検討してまいります。 回答部署：管理課</p>
感謝	回答
<p>この度初めてお世話になりました。新型コロナウイルスで厳戒態勢の中、治療をしていただきありがとうございました。先生方はお忙しいところ毎日回診していただき、看護師さんたちもテキパキ作業をなさっていて、安心して入院できました。また、ヘルパーの皆さん、食事を作って下さるスタッフさん、食事を運んで下さるスタッフさん、本当にありがとうございました。</p>	<p>当院での治療によって無事退院されたこと、大変嬉しく思います。また、スタッフへの感謝のお言葉をいただきありがとうございます。これからも患者さんに満足される医療の提供ができる病院を目指して、スタッフ一同取り組んでまいります。 回答部署：消化器センター</p>

令和2年4月分
ご意見・要望の内訳
総件数14件



編集後記

看護部・小笠原 京子

夕方になると、本日の東京都のコロナウイルス感染者数をネットニュースで確認することがすっかり習慣となってしまいました。巣ごもり生活にも慣れて、様々な小さな楽しみを発見しては喜んだり、楽しんだりしています。最近は、ドライブスルーで、あらかじめ予約した生鮮食品を受け取るサービス（「ドライブスルー〇〇屋・魚ぼち」）などを利用して、普段は食することもない高級食材を自宅にいただくなどしています。新型コロナウイルス感染拡大の影響により苦しむ漁師さんたちを応援する企画だそうです。この期間私たち医療者も多くの方に沢山の励ましの言葉をいただきました。誰かに応援していただき、誰かを応援することで、応援のバトンをつないでいけたら良いと思います。



昭和大学江東豊洲病院 <http://www.showa-u.ac.jp/SHKT/>

〒135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38

TEL03-6204-6000(代表)

発行責任者：笠間 毅 編集責任者：大槻 克文



昭和大学江東豊洲病院
Facebook ページ

